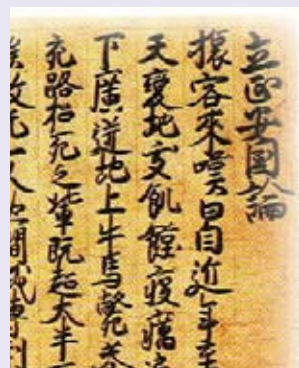


世界新聞

30
No.

2009 謹賀
新年

行守寺 きょうしん
Tel 078-511-9691
kyoshin@jss-kobe.com



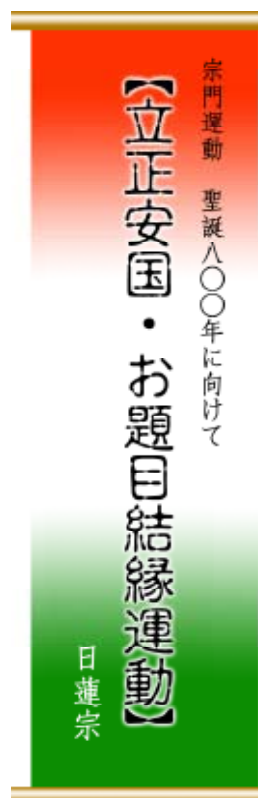
日蓮聖人は1260年（文応元年）に『立正安国論』を著し、その年の7月16日に鎌倉幕府の前執権北条時頼へ呈上した。

1257年（正嘉元年）の大地震に代表される天変地変や飢饉疫病の蔓延する深刻な混乱状況を、宗教者の立場から受けとめ、その原因を探るとともにこれを治める道を説く。つまり、乱世を招くにいたった根本は、法然の説く専修念仏がひろまり、正法たる法華經の信仰が失われようとしているからだと言く。しかも、仏が予言した七難は次々におこり、他国侵逼（たこくしんぴつ）と自界叛逆（にかいほんぎやく）という二つの難が残されているという。この二難から逃れて理想的な国家社会を築

きあげるには、〈南無妙法蓮華經〉の題目にすべての人が皈依しなくてはならないと主張する。他国侵逼の難は蒙古の大襲来となって現実のものとなり、これを巡る社会不安の深化のなかで日蓮聖人の宗教は高揚されていく。日蓮聖人の宗教の重要な転機をもたらした書で、中山法華經寺（千葉県市川市）に格護され、国宝に指定されている。

西暦2000年の暮れ、中央公論社が発表した「知識人100人が21世紀に伝えたい日本の書物」のなかに『立正安国論』が堂々第二位にランクされています。因に第一位は『日本書紀』、第三位は『古事記』です。

合掌こそは、お釈迦様の理想の世界。
お互いがお互いを敬いあい、
いのちの尊さに気づくこと。
お題目のご縁をいただく私たちが、
自ら人を敬い、
いのちの尊さを人々に示し、
社会を明るくすることが
宗門運動の目的です。
「いのちに合掌」。
世界を変えていく、
日蓮宗の合い言葉です。



日蓮宗は平成二十一年（二〇〇九）に『立正安国論』奏進七百五十年、平成三十五年（二〇二二）に日蓮聖人のご降誕八百年という慶ばしい時を迎えます。

現代の社会は、殺人や盗難等の凶悪犯罪や、自殺者の増加、凄惨な事件の低年齢化、自然の破壊や汚染、テロリズムの蔓延など、生命破壊の恐怖はわたしたちの身近に押し迫っています。一方仏教界では、信仰や宗教に対する意識の変化等により、従来の伝統的観念が崩壊しようとしています。まさに末法の時代こそ法華經の精神、「お題目」のここが必要とされています。

わたしたち日蓮宗徒は、平和で安穏な社会を目指して一心に精進して信仰するとともに、「お題目」の教えを人へ伝えていく下種結縁（げしゅけちえん）に邁進しなければなりません。

そして、この歩みは子や孫の時代まで続くものにし、世界の平和を実現しなくてはなりません。

今こそ「立正安国論」奏進七百五十年、日蓮聖人ご降誕八百年に向け、「立正安国の実現」を目的とする信仰運動の第一歩を踏み出す時です。教師・檀信徒ともに心を一にし、「お題目」の教えを一人でも多くの人に伝え志を持ち、確かな布教・伝道の新たなる歩みを始めましょう！



【たんぎょうらいはい】

キーワードですから
ぜひ覚えておいて
下さい

【但行礼拝】

（たんぎょうらいはい）
合掌はお釈迦さまの理想の世界であり、法華經の常不輕菩薩品に説かれる但行礼拝の実践の姿です。合掌の姿で互いに敬い合うことにより、健やかな心を育み、幸せな家庭をつくり、安全で活力に満ちた社会をつくることにつながります。ぜひ合掌の姿が日蓮宗徒のシンボルとなるよう広めていきましょう。



松木さんは私と同じ歳だが、保護者みたいな存在



いた南アルプス連山のすばらしい景色を満喫しながら身延山にやって来ました。三日間、よろしく願います。それでは皆さん一緒に、イタダキマース」

「みなさん、こんにちは。私は、いま初めて皆さんとお合いました。皆さんは、静岡からバスで北上して来られましたが、私は、昨日東京で会議がありましたので、今日、甲府を経由して南下して来ました。車窓からは、雪を戴

身延山に着くと、清水房（身延山内の宿坊）に入り、荷物を置いてそのまま昼食。所長、ご挨拶を。

【団参】団体参拝のこと。内容については、ポスター参照。

内田事務長（招慶院住職）さんが、「所長さん、団参いうたらいつも身延山参拝を駆け足で済ませることが多いから、今回は、時間をたっぷりとって、ゆっくりと身延山に滞在して自由にお参りできるようにしましょう」「さすが、ウッチャン」と企画された。



新幹線、動きま
すよ、皆さん座つ
て一。



これからバスに
乗りまーす。皆
さん、ついて来
てくださいーい。



身延山は抜けるような晴天で、歓迎ムード一色



【上・右】日蓮聖人御廟所
日蓮聖人のお墓です。皆
さんと一緒に、「お自我偈」
と「お題目」をお唱えし、
報恩感謝の誠を捧げまし
た。



【右】日蓮聖人御草庵跡
現在の身延山には、大本堂や祖師堂、
五重塔など堂塔伽藍が薈を連ねてい
ますが、日蓮聖人は九ヶ年の間、こ
こに小さな草庵を建ててお住まいに
なっていました。



【思親閣】（ししんかく）身延山の山頂には奥之院思親閣があります。日蓮聖人は九ヶ年の間
身延山におられました。その間、故郷の事を思い出されては、西谷の草庵より五十丁の道
なき道を登られ遥かに房州小湊のご両親、師の道善房を追慕された思親大孝の霊場です。
百二十名の団体が四十人乗りのロープウェーで移動するとなると大変。更に、他の団体が割
り込んでくると、なかなか全員揃わない。
頂上でロープウェーを降りると、遥か遠くに、富士山がすばらしかった。
いやー、それにしても寒かったですねえ。

法主猊下に拝謁を許され、清水所長と池田副長が御挨拶に



輪番奉仕団任命式



輪番奉仕法要



輪番法要後の挨拶



【祖山総登詣】（そざんそうとけい）
祖山は宗祖のたましいの住みたもう霊山であり、本宗教師・檀信徒が常に登詣し祖廟に奉仕すべき聖地であります。宗憲に「祖山は祖廟格護の霊山として、本宗の全員が尊崇護持する」とあることから、「立正安国・お題目結縁運動」の重点施策として、「祖山総登詣」を実施しています。



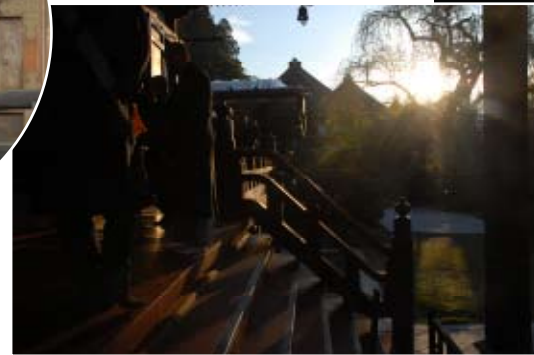
【輪番奉仕】（りんぱんほうし）
輪番奉仕は、日蓮聖人が亡くなられた後に六人のお弟子が交代して草庵を護持し、お墓に給仕をしたことに始まります。昭和三十三年に日蓮宗が定めた「祖廟輪番奉仕規程」で、日蓮宗の寺院は、住職と檀信徒が身延山に登って、輪番給仕と参拝奉仕をすることになっています。その精神を受け継ぐ為に行われ、勤行、唱題、清掃、志納などの方法があり、日蓮聖人のご遺骨が安置されている御真骨堂を遙拝して、「霊山の契り」を戴きます。

身延山 久遠寺



廊下に立っていた坊さん、なんとなく日だまりに集まってきた。ひなたぼっこ。お天道様のなんとありがたいこと。

朝のお勤めが終わって、やっと明るくなってきた。しかし、よう冷えるなあ



朝。皆さん、早やーッ！一時間も早く行っても、まだ開いてないから。ホレごらんない。真っ暗でしょ。どうします？



中澤上人（妙行寺住職）は大荒行に参行として入行のため、この後団参から抜け出し、壹百日の別れを告げて、千葉県の中山・法華経寺に向けて出発しました。小誌が届くころは、管内一の立派なヒゲものびていることでしょう。



【蓮慶寺】（れんけいじ）

伊東は日蓮聖人の「伊豆法難」の舞台である。立正安国論を著し、幕府政策を批判し、激しい布教活動で他宗教を批判した日蓮聖人が、北条氏の怒りにふれて、伊東に流罪を布告されたのが弘長元（1261）年5月のことである。満潮時には波間に沈んでしまうような沖の小岩の上に置き去りにされた日蓮聖人を、伊東・川奈の漁師舟守弥三郎が救い、自らの命の危険も顧みることなく、川奈の海岸近くの岩屋にかくまって密かにお給仕申し上げた。後に弥三郎の屋敷跡に建てられたのが蓮慶寺である。（9 ページ参照）





蓮慶寺

「この次は、お参りの後で」
絶妙ですねえ。この調子で、法要後第二幕開演。
終了後、スタンディングオーベーション。車中、話題沸騰。

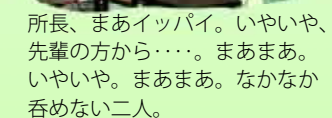
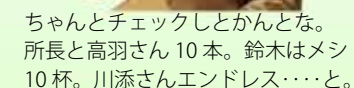
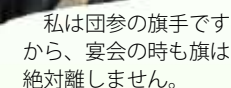
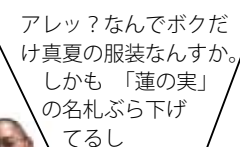
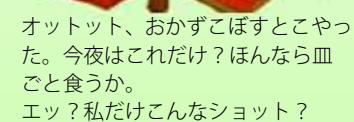
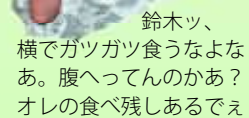
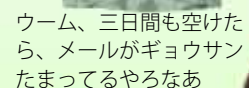
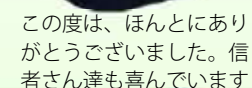
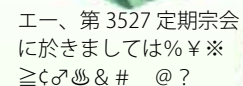
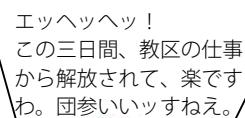
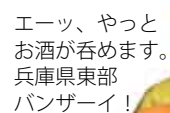
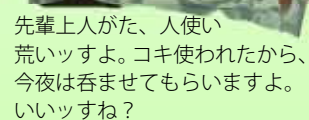
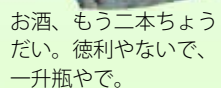
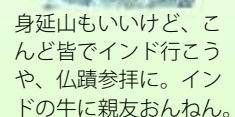
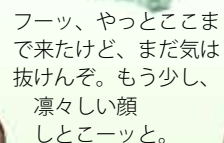
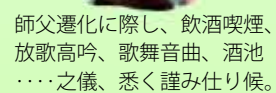
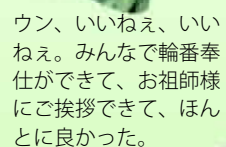
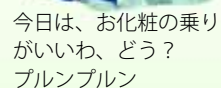
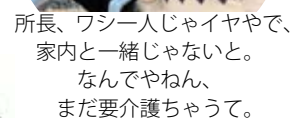
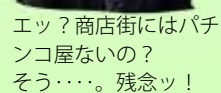
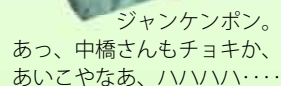
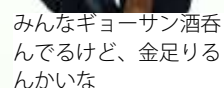
本堂でお開帳始める前に「伊豆法難と蓮慶寺縁起」について法話。ただだらだらと話すだけではなく、ちゃんとタイミング良く笑いを取ったり、感動の場面があつたり、実に軽妙洒脱。聴衆の檀信徒の皆さんは、ドツと笑つたり、自然と両手を合わせたたり、全く飽きさせないどころか、我を忘れて食い入っている。我々引率のお上人方も完全に引き込まれてしまっている。話がだんだん盛り上がってきた。佳境に入ったところで、み

坊さんと言えど、世間様が思っているほど坊さん皆、説法が旨いわけではない。オツと、「お前が言うな」の声が聞こえてくるが、お許しを請う。

しかし、川奈の智海僧正には脱帽。この度の団参で蓮慶寺に参詣した。御住職の智海さんは荒行で百日間ご一緒にしたこともあつてよく知っているが、これほど旨いとは。



団参でお世話になった
お上人さんたち





平成の大事業 行守寺本堂再建



平成大勸進

檀信徒の皆様をはじめとした、有縁の方々には浄財の喜捨をお願いしておりますが、厳しい不況の中、ご理解とご協力戴き誠にありがとうございます。思いがけない多額のご寄付、反対に思いのほか少額の方、いずれに致しましてもご丹誠としてありがたく御礼申し上げます。

まだまだ目標額にはほど遠い状況でございますので、更なるご協力を戴きますよう重ねてお願い申し上げます。

行守寺 住職

総代一同

赤山流フラダンス

千葉流日本舞踊・・・もどき

バアちゃんが唄える歌は、「青い山脈」だけでした

ハハハッ！
ヤスノブさん、
私のチクワあげ
るから、ほら。
キョウシンさん
にも、ほら。

グワハハハッ！
ヤスノブちゃん
とキョウシン
ちゃん、お母さん
に叱られてん
じゃん

母米寿祝 in 別府
みんなありがとう。
こうして子供達が全員健康
で揃ってることが、私の宝
ですよ。タバコ止めなさい、
教信さん。

康子姉さん
お祝い
ありがとう
ございました

浄子、こがん兄ちゃん
達で、おまえも恥ずか
しじゃろ？

おまえのチクワ、
ちょこっとくれ。

もう孫ば持つご
たる歳になって、
兄弟ゲンカはや
めなさい。あし
たチクワば買う
てやるけん。

弟連中は、レベ
ルの低い争いし
とるのう、なぜ
かわしい。

コラッ！おまえたち
は、後ろでチクワの
取り合いなんかすん
な……。そりゃオレ
の食べ残しじゃなか
か。くらすっど！

なしてオレのチクワ
ば取っとか！
のぼすんな。

嫁集合！

2008/11/25

編集後記

最近、「気功」に興味が深くなり、NHKのカルチャーセンターに受講を申し込んだ。10月から始まり、2週続けて行ったが、その後、毎週出張ばかりでずっと欠席が続いた。

次の週やっと思行けるとおもったら、今度は腰痛。山で斧を使って無理な作業をしたら背中から腰にかけて筋を痛めてしまった。寝返りもできないほどの痛みが続いて、毎日整骨院通い。とても「気功」どころではない。その後数回の東京出張もすべて欠席し、近畿教区の行事も石原副教区長さんに代行を頼んで安静する始末。

長期の自宅安静のおかげで、『山のたより』も早くから取りかかることができた。12月のはじめに、今回は大丈夫かなと、おそろおそろ東京へ出かけたが、新幹線の座席にすわって後悔した。普通なら、背もたれを倒してゆっくり読書だが、その姿勢がいかに腰に悪いか痛感した。すぐ背もたれを元に戻して、直角のまま姿勢を正して東京往復。

教訓……、人間のあるべき姿勢として、ふんぞりかえってはいけナイ。……と言うことだ。

『山のたより』ピンチ！

皆様にご好評を戴いておりますが、発行のための財政がピンチに陥っています。一口500円でご賛助戴きましたら大変嬉しくおもいます。

よろしかったら下記へお願いします。

【郵便局】14310-16423801
シミズ キョウシン

ったく、もう！
うちの娘たち
(中央の年増女を除く)は
いつになったら嫁行くねん。

仏前結婚式
御本尊の御前にて
厳粛かつ荘厳に執り行います。

ヘイ！ベイビー。
道おしえてくださーい。
神戸ステーションは
どっちですか？
ワカリマスカ？

エーッとねえ……、
シミズヒサトでちゅ。
ジイちゃんが
大好きでちゅ。